

品名：冷凍冷蔵庫 IRSN-HF15A
サイズ：297 × 420 (A3)
材質：上質紙 菊判 48.5kg (81.4g / m²)
刷色：1C/1C (Black)

IRIS OHYAMA

冷凍冷蔵庫
IRSN-HF15A

室内・家庭用

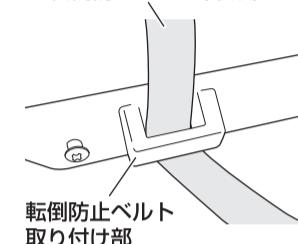
詳しい操作方法は
WEBマニュアルで



転倒防止／設置

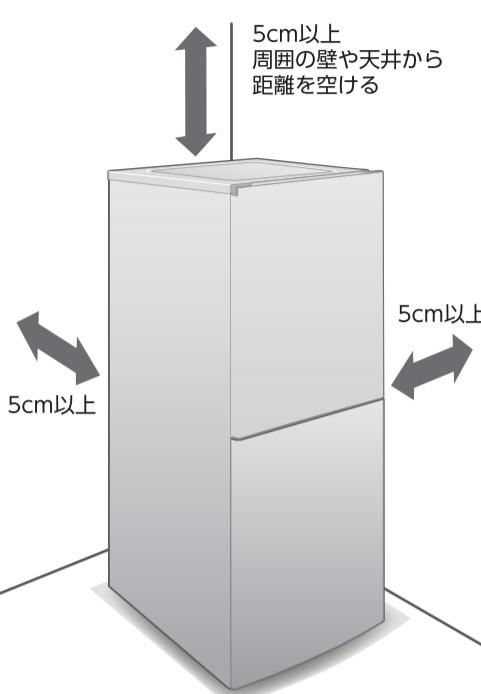
地震で倒れないように転倒防止ベルト(市販)を取り付ける

転倒防止ベルト(市販)



がたつかないように調節する
(前側2か所)

*製品本体ががたついていると
異音の原因になります。



電源コードの接続

設置がすべて完了してから接続する



付属品



製氷皿

●設置後は梱包材を外し、庫内の棚などの部品が取り付けられていることを確認し、湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。

●推奨する設置場所

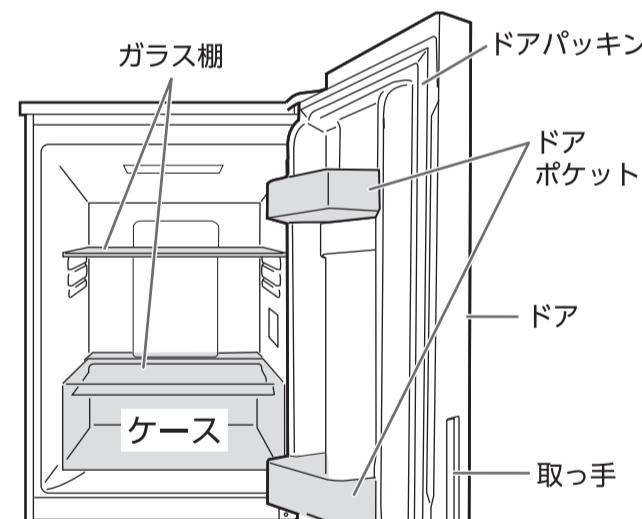
直射日光や暖房機器の熱の当たらないところ／湿気が少なく風通しの良いところ／ラジオやテレビから離れたところ／電源プラグが掃除しやすいところ／腐食性ガスの発生しないところ／水平で丈夫な床の上

●アース（接地）をおすすめします。詳しい接続方法はWEBマニュアルをご覧ください。

●電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込んでください。コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。約6分以上待ってから差し込んでください。

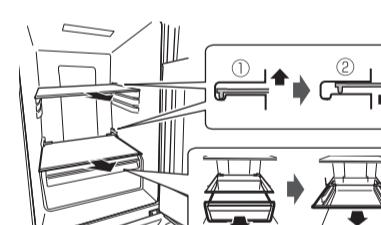
各部の使いかた

冷蔵室



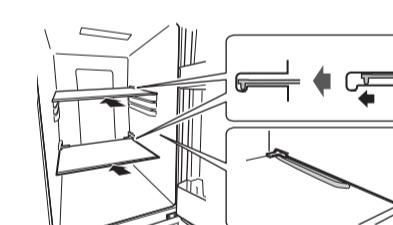
ガラス棚

取り外しかた
片方の手で下側から支え、ゆっくりと手前に引き出してください。



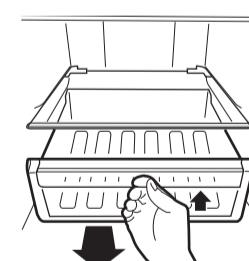
取り付けかた

ガラス棚の両端を本体の溝に合わせて奥まで差し込んでください。



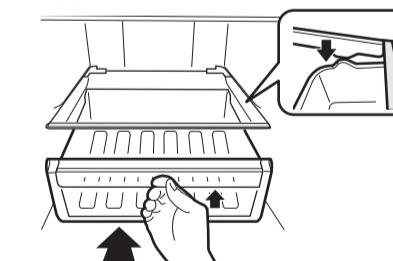
ケース

取り外しかた
ドアをいっぱいまで開け、ケースを引き出し、上に持ち上げながら手前に引き出してください。

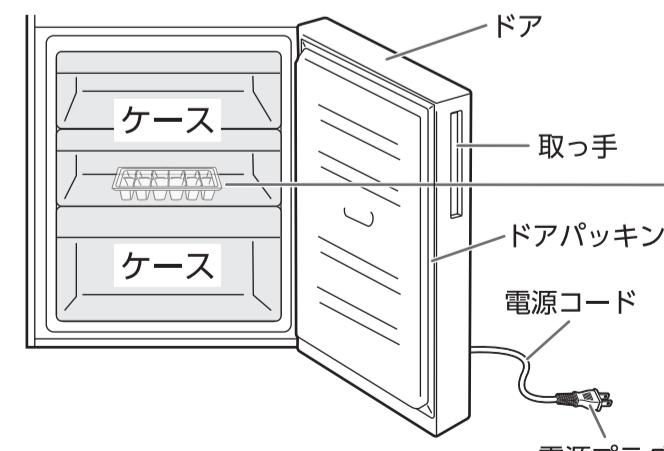


取り付けかた

取り付けるときは、外したときと逆の手順で取り付けてください。ケースは元の位置に戻してください。



冷凍室

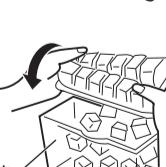
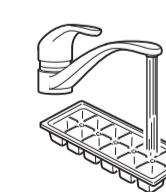


氷の作りかた

製氷皿の8分目くらいまで水を注ぎ、冷凍室に置いてください。

保存用の容器の上で、製氷皿の両端を持って裏返し、軽くひねって取り出してください。

※保存用容器は別売りです。



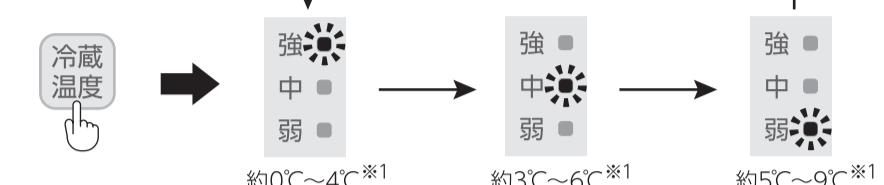
●食品の入れかた、食品保存のコツ、食品に適した温度目安など、詳しい情報はWEBマニュアルをご覧ください。

操作パネルの使いかた

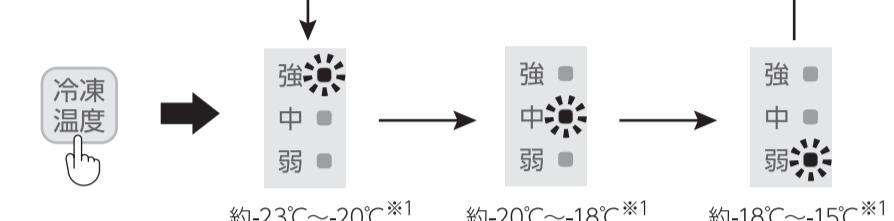
- 保証書は裏面にあります。大切に保管してください。
- この商品は海外ではご使用になれます。（FOR USE IN JAPAN ONLY）
- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。無償保証の対象外になることがあります。

●操作パネルは操作後約60秒で消灯します。

冷蔵室の温度を切り替える

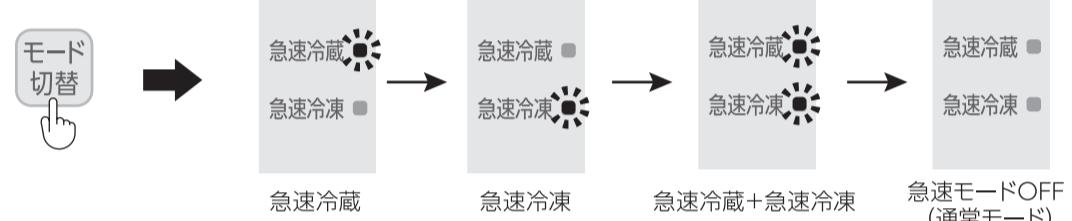


冷凍室の温度を切り替える



*1 記載の温度は周囲温度が32°C、食品を入れずにドアを閉めて安定したときの目安です。

冷却設定の切り替えをする



急速冷蔵→冷蔵室に新たに食品を入れたときに使用

冷蔵室の急速運転を約30分行います。急速冷蔵終了後は通常運転に切り替えります。

※冷蔵室背⾯近くのものが凍結する可能性があります。水気の多いものなどは壁から離してご使用ください。

急速冷凍→冷凍室に新たに食品を入れたときやホームフリージングに使用

冷蔵室の急速運転を約3時間行います。急速冷凍終了後は通常運転に切り替えります。

お手入れ

月に1回程度

冷蔵室内・冷凍室内・外側・ドア・ドアパッキン

よく絞ったふきんで拭く

・汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きする

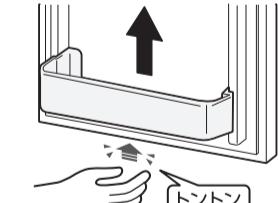
3か月に1回程度

冷蔵室（ドアポケット・ガラス棚・ケース）
冷凍室（ケース）

よく絞ったふきんで拭く、または取り外して水洗いする

・洗った後、よく乾かしてから取り付ける

・ドアポケットが取り外しにくいときは、底面を左右交互にトントンとゆっくりたたいて外す



年に1~2回程度

背面・壁・床・電源プラグ

乾いた布でほこりなどを取り除く

・背面の機械部分には触れない（運転中・停止直後は高温のためやけどのおそれ）

●お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜く

●酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤、研磨剤、金属へら、刃物、金属たわし、ナイロンたわし、スポンジのナイロン面などは使用しない

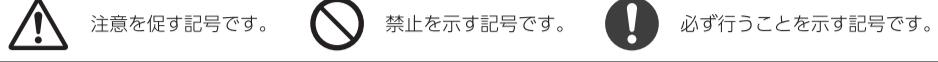
●汚れたらすぐにお手入れする（庫内の汚れは放置するとこびり付く）

●ドアパッキンはこまめにお手入れする（汚れると傷みやすい）

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

- 電源プラグのほこりは定期的に取るほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。
- 電源コードを束ねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 移動時に電源コードを引っ張らない
火災の原因になります。
- 電源コードを傷付けない
- 設置時に冷蔵庫を電源プラグに押し付けてない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。
電源コードが破損したときは、使用を中止しアイリストコールへお問い合わせください。(コードの交換は製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者によって行います。)

取り扱いについて

冷凍室内の食品・容器 (特に金属製の容器) ぬれた手で触れない

ぬれた手で触れるとくっついで、凍傷の原因になります。くっついてしまったときは、水をかけてはがす、または流水で洗い流してください。
凍傷になったと思われるときは、医師の診断を受けてください。

冷凍室にびん類を入れない

中身が凍結により膨張してびんが割れ、けがの原因になります。

冷凍室に炭酸飲料を入れない

破裂するおそれがあります。

異臭がしたり、変質した食品は食べない

腐敗のおそれがあり、健康を害する原因になります。

熱いものは入れない

熱いものは、必ず冷めてから入れてください。

棚は、急冷・急熱すると割れことがあります。

医薬品・美術品・学術資料の保存など、業務用・特殊用途に使用しない

保存品の劣化の原因になります。家庭用冷蔵庫では、温度管理の条件が厳しいものは保存できません。

勢いよくドアを開閉しない

転倒したり、指をはさんだりして、けがの原因になります。また、保存物が破損したり、落下したり、飛散したりするおそれがあります。

他の人がさわっているときは、ドアの開閉をしない

ドア回転の支点部分に触れない

指などをはさんでがをするおそれがあります。

食品を棚の前端より前に出さない

ドアポケットに収まらないものを無理に入れない

引っかかって落とし、破損やけがの原因になります。

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがの原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。

設置について

水平で安定した場所で使用する

不安定な場所で使用すると、ドアの開閉などで転倒し、火災・けがの原因になります。

地震に備えて、転倒防止処置をする

転倒すると、火災・けがの原因になります。

風通しが良いところに、すき間を空けて設置する

機器の囲いまたはビルトイン構造では、障害物をなくし、通気口を確保する。
せまい場所に設置すると、過熱の原因になるだけでなく、冷媒がもれ出したときは、滞留して火災・爆発の原因になります。

湿気や水気の多い場所で使うときはアース(接地)をする

(アース線を取り付けることをおすすめします。
アース線を取り付けないと、故障したり漏電したときに感電するおそれがあります。)

次のような場所で使用する場合は、法令でアース工事(D種接地工事)が義務付けられています。
・温湿度の多い場所
土間・コンクリート床・貯蔵室など
・水気のある場所
洗い場など水を扱うところ
水滴が飛び散るところ
地下室など結露しやすいところ
※アース線は別売りです。付属していません。

アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない

爆発・火災の原因になります。

使用上の注意

この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子どもを含む)が単独で機器を用いることを意図しております。

子どもがこの機器で遊ぶことがないように、注意してください。

仕様

全定格内容積^{*1}

153L

定格内容積(冷蔵室)^{*1}

93L

定格内容積(冷凍室)^{*1}

60L

冷凍室の記号^{*2}

★★★

冷凍室負荷温度^{*2}

-18°C

冷凍食品の保存期間の目安^{*2}

約3か月

定格電圧

AC100V

定格電源周波数

50 / 60Hz

霜取装置入力

103W

年間消費電力量^{*3}

冷蔵室ドア内側の品質表示

外形寸法

幅500×奥行617×

質量

高さ1292mm

電源コード長さ

41kg

約1.9m

※1 定格内容積は、日本産業規格(JIS C 9801-3 : 2015)に基づき、庫内の温度制御に必要でない部品(ケースなど)を外した状態で算出しています。

※2 冷凍室の性能は、日本産業規格(JIS C 9607)に基づき表示しています。

※3 年間消費電力量は、日本産業規格(JIS C 9801-3 : 2015)に基づき表示しています。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

J-Moss (JIS C 0950 : 2021) の規定に基づき、対象となる6物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。 https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/



- 水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する
水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。(ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。)
詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

異常時には

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。

[異常の例]

- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかつたりする
- 触るとピリピリ電気を感じる
- 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリストコールへお問い合わせください。



- 冷蔵庫の冷媒やプロパンガス・都市ガスなどのガスがもれたら、冷蔵庫やコンセントに触れずに窓を開けて換気をする
引火して、発火・爆発の原因になります。

廃棄時は

廃棄などで保管するときは、必ずドアパッキンを外す 幼児の閉じ込め事故の原因になります。

[廃棄するとき]

- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置すると、冷媒もれによる発火・爆発の原因になります。

取り扱いについて

風呂場など極端に湿度が高く、水がかかる可能性の高い場所では絶対に使用しない

- 本体を水につけたり、水をかけたりしない

冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない 火災・感電の原因になります。



- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリストコールへお問い合わせください。



- 製造業者が推奨するもの以外の、除霜を速めるための機械的な器具やその他の手段を用いないこと
- 製造業者が推奨する電気機器以外を食品貯蔵庫内で使用しないこと
脱臭機などの電気製品を入れないでください。
感電・引火・爆発の原因になります。



- 転倒防止ベルト取り付け部を取手として使用しない
落として、破損・けがの原因になります。



- 屋外・小屋・車庫・軒下で使用しない
故障して、ショート・火災の原因になります。
小動物により電気配線を傷付けられたり、雨水の影響により、故障や火災の原因になります。

- 上に乗ったり、重いものを載せたり、ドアにぶら下がったりしない
転倒してけがの原因になります。

- 製品の上にすべりやすいものを置かない
ものが落としてけがの原因になります。

- 可燃性高圧ガスが入ったエアゾール缶のような爆発性物質を保存しない
または近くで使用しない
接着剤・ベンジン・工業用アルコール・ライターのボンベなど、揮発性・引火性のあるものは入れないでください。引火・爆発のおそれがあります。

- 冷却回路(配管)に損傷を与えないこと
この商品は霜取り不要です。
冷媒がもれると発火・爆発の原因になります。



- 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

お手入れのときは

[棚・ドアポケットの取り付けは確実にする

落下すると、けがや保存物の破損の原因になります。



- 底面に手や足を入れない
鉄板の端面でけがをするおそれがあります。



- 背面の機械部分に触れない
やけど・けがの原因になります。

移動・運搬・設置するときは

[すべり止め袋をして、2人以上で前面下部の調節脚と背面上部をしっかりと持つて運ぶ

手をすべらせて落とさないようにご注意ください。

- 傷付きやすい床や、やわらかい床(クッションフロアなど)の上では、保護用の板を敷く
床が傷付いたり凹んだりするおそれがあります。

- 庫内の食品はすべて取り出す
落として、破損・飛散・けがの原因になります。



- 横倒しに置かない
コンプレッサーや冷却回路が破損し、冷媒がもれると火災の原因になります。



- 転倒防止ベルト取り付け部を取手として使用しない
落として、破損・けがの原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ず受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求せざついた場合がありますので、大切に保管してください。